各　　位

公益財団法人日教弘日本教育公務員弘済会
山梨支部

貸与奨学生の申請について

１．申請書類

- 「奨学生申請書（様式１）」
- 「在学証明書（原本）」又は「入学手続完了証明書（様式３）」
  ※「入学手続完了証明書」には入学金や授業料の納付領収書等を添付します。
  ※「入学手続完了証明書」を添付した場合、「在学証明書」は入手でき次第速やかに本部に送付します。
- 「付属調査票（様式４）」
- 連帯保証人の収入に関する証明書（市区町村発行の所得証明書や源泉徴収票等いずれも直近のもの、コピー可）

２．申請の手続きは次のとおりです。

５月１７日までに	「１．申請書類」を提出してください。
７月上旬	教育振興事業選考委員会において適格と認められた申請に対し、採用内定通知を送付します。
７月中旬までに	採用内定を受けたら、「奨学金借用証書（様式５）」「貸与奨学金誓約書（様式７）」及び連帯保証人の「印鑑登録証明書」（発行から３ヶ月以内の原本）の３点を提出してください。
８月中旬予定	本部より送金し、「貸与奨学生採用決定兼送金通知書」を送付します。

３．ご記入に当たって

- **申請書、借用書**は、**債務者、連帯保証人とも自署、押印することとなっており**、明らかに筆跡が同一の場合は、奨学生に対し、申請書、借用書の書き直しをお願いすることがありますのでご注意願います。
- 押印する印鑑は、シャチハタ印等の自動印やゴム印は不可とします。なお、**連帯保証人の印鑑は、印鑑登録証明書の実印**を押印してください。
- 貸与金の振込先は、**奨学生の金融機関口座を記入してください。**ゆうちょ銀行口座へ振込を受ける場合は、他の金融機関から振込可能な口座である店名（漢数字３桁、例：八四八支店）・預金種目・口座番号（７桁）が必要ですのでご注意ください。

お問い合わせ先
(公財)日本教育公務員弘済会
山梨支部
電話　055-222-3468

（様式１）

※ 決定番号	
※ 決定年月日	令和　　年　　月　　日

奨学生申請書

令和　　年　　月　　日

公益財団法人　日本教育公務員弘済会　理事長様

奨学事業に関する諸規程に基づく奨学生として奨学金を貸与くださるよう、申請します。
また、下記「個人情報の取扱いについて」の事項を確認し了承しました。

この申請書に記載されている個人情報は、当会の貸与奨学金事業のためにのみ利用し、その他の目的に利用することはありません。ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が委託先（弁護士等）に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

申請者（奨学生）	フリガナ		性別	生年月日
	氏名	（自署）　㊞	男・女	昭和 平成　年　月　日（満　歳）
	奨学生住所	〒		携帯電話
	学校名	大学院・大学　課程 短大・高専　学部　学年 専門・その他　学科		令和　年　月入学 令和　年　月卒業見込 修学年数（　）年間

貸与申請金額	￥	フリガナ	
		振込先（奨学生）	銀行・信金・労金 信組・農協　支店
		口座番号	※右づめでご記入ください　普
			フリガナ 名義人 ※振込先は**奨学生名義の口座**とします

返還方法	期間	金額
	令和　年から令和　年まで　回	毎回　円（最終回に限り　円）

志望事由（本貸与奨学金を利用する主な理由）を申請者本人がお書きください。

備考

上記の申請について、連帯保証人として同意します。

連帯保証人（父母等）	フリガナ		続柄	性別	生年月日
	氏名	（自署）　実印		男・女	昭和 平成　年　月　日（満　歳）
	現住所	〒			自宅　（　） 携帯電話　（　）
	勤務先 名称				
	勤務先 住所	〒			TEL　（　）

（注）1. 奨学生と連帯保証人（父母等）がそれぞれ自署し、印鑑（シャチハタ印等の自動印やゴム印は不可）はそれぞれ別の印鑑を使用してください。なお連帯保証人の印鑑は、印鑑登録証明書の実印を押印してください。
2. 貸与決定後、貸与奨学生採用決定兼送金通知書を発送し同時に上記送金先への送金手続きをとります。
3. 返還方法は卒業見込の年から、原則として 10 年以内（貸与金額 100 万円借用者に限定し、それ以外は 8 年以内）の年賦償還です。ただし、毎回の返還額は 3 万円以上の均等割額で、端数が生じたときは最終回の返還額に付加してご記入ください。

※ 支部記載欄	公益財団法人　日本教育公務員弘済会理事長　様　　令和　年　月　日 （支部名） （支部長名）　㊞ 上記の者を、奨学生として推薦します。 ☐　規程第２条の奨学生の資格（学校基準）を満たしていることを確認しました。 ☐　面談、電話等により奨学生本人の意思を確認しました。（　年　月　日　担当者:　）
添付書類	☐在学証明書　☐付属調査票　☐奨学金借用証書　☐誓約書 ☐入学手続完了証明書　☐収入に関する証明書　☐印鑑登録証明書

※印欄は記入しないでください。

※ 申請番号

債務者（奨学生）押印　捨印　連帯保証人（父母等）実印

※	決定番号	
※	決定年月日	令和　年　月　日

（様式４）

貸与奨学生付属調査票

令和　　年　　月　　日

公益財団法人日本教育公務員弘済会　理事長　様

以下の記載事項に相違ありません。

申請者	氏　名	
連帯保証人	氏　名	

※就学者・家庭事情等の状況は申請年の４月１日時点の状況をご記入ください。

同一生計の家族及びその収入・所得に関する調査

同一生計家族人数	人　*※下記項目に記入する人数と一致させてください。*

就学者を除く家族（父母・祖父母等）

続柄	氏名	年齢	収入・所得金額（年間）*※正確に記入してください*		
			給与収入（年間収入(支払)金額）	年金等収入（年間収入(支払)金額）	事業所得（確定申告の所得金額）
			万円	万円	万円
			万円	万円	万円
			※収入・所得は生計者（原則父母）の金額を１万円単位で記入してください。祖父母、兄弟姉妹の金額は不要です。ただし、連帯保証人が父母以外の場合はその者の金額と父母（高い収入の方１名）の金額を記入してください。 ※祖父母や兄弟姉妹は、世帯主の被扶養者に認定（所得税法上、もしくは(国民)健康保険法上）されている人のみ記入してください。		

就学者（兄弟姉妹）

続柄	氏　名	年齢	◇設置者	◇就　学　先	◇通学状況
本人			国公立・私立	大学院・大学・短大・高専・専門・その他(　　)	自宅・自宅外
			国公立・私立	小・中・高・高専・専修高等・専修専門・短大・大学・大学院（その他）	自宅・自宅外
			国公立・私立	小・中・高・高専・専修高等・専修専門・短大・大学・大学院（その他）	自宅・自宅外
			国公立・私立	小・中・高・高専・専修高等・専修専門・短大・大学・大学院（その他）	自宅・自宅外
			国公立・私立	小・中・高・高専・専修高等・専修専門・短大・大学・大学院（その他）	自宅・自宅外

家庭事情等

下記の事項に該当する場合は、□にチェックを入れて＜　＞内に続柄・人数・金額を記入してください。

- □　母子又は父子世帯である
- □　主たる家計支持者（父母等）が単身赴任している　　続柄〔　　〕
- □　同一生計の家族に障がいのある者がいる　＜　　＞人　続柄〔　　〕
- □　同一生計の家族に長期療養を必要とする者がいる　＜　　＞人　続柄〔　　〕見込負担額＜　　＞万円（年間）

上記以外に奨学金の貸与を必要とする家庭事情等があれば記入してください。

他団体からの奨学金の借り受け状況に関する調査

当会以外の団体から奨学金を受けて　（　いる　・　いない　）

いる場合　（団体名　　金額　　万円(年間)）

本人及び兄弟姉妹の借り受け状況に関する調査

以前に当会より本人及び兄弟姉妹が貸与を受けて　（　いる　・　いない　）　いる場合　（氏名　　）

この調査票に記載されている個人情報は、当会の貸与奨学金事業のためにのみ利用し、その他の目的に使用することはありません。

※	申請番号

調査票の記入に当たって

○　奨学生申請者の方は、各欄の項目に示している内容にしたがって必要事項を記入してください。ただし、「◇」が付いている欄は、該当する箇所を「○」で囲んでください。

○　記入間違いをしたときは、二重線で消し訂正してください。

「同一生計の家族」の欄

○　奨学生申請者と生計を一にする家族全員を記入してください。

○　「続柄」は奨学生からみた関係で記入してください。

○　世帯人員は同居・別居を問わず申請者と生計を一にする人です。祖父母や兄弟姉妹(就学者以外)は世帯主の被扶養者に認定(所得税法上、もしくは(国民)健康保険法上)されている人のみ、「就学者を除く家族」欄に記入してください。

○　未就学者（乳幼児含む）は「就学者を除く家族」欄に記入してください。

○　就学者は「就学者」の欄に記入してください。

「就学者」とは、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、高等専門学校、専修学校（高等課程・専門課程）、短期大学、大学、大学院に在学する人です。

（注意）専修学校の一般課程、各種学校（予備校等）、語学学校など上記以外の学校に在学する人は、「その他」の欄に記入してください。特別支援学校は在学する部(小・中・高)に「○」をしてください。

「収入・所得金額」の欄

○　同一の人で複数（給与収入と年金等）の収入源があるときは、該当する箇所すべてに金額を記入してください。

○　父母及び連帯保証人の昨年１月から 12 月までの年間収入・所得金額を「収入証明書（源泉徴収票、所得証明書等)」記載の数字より１万円未満を切り捨てて記入してください。

○　祖父母・兄弟姉妹の収入の記入は不要です（ただし、祖父母・兄弟姉妹が連帯保証人の場合は記入してください)。

＜収入・所得の種類の分類について＞

収入・所得の種類	具体例	収入証明書	金額記入方法
給与収入	給与（賞与含む)、役員報酬	源泉徴収票、確定申告書、所得証明書	収入・支払金額（控除前の金額）を記入してください
年金等収入	年金(恩給・老齢・遺族・障害年金)	源泉徴収票、年金振込通知書	収入・支払金額（控除前の金額）を記入してください
	傷病手当金	傷病手当金通知書	
	失業給付金	雇用保険受給資格者証	
	生活保護法による扶助費	保護決定通知書(受給金額が記載されているもの)	
事業所得	農業漁業林業、小売業、自由業等、自ら事業を営んで得る収入	確定申告書、所得証明書	控除後の所得金額（売上から経費を差し引いた金額）を記入してください

○　退職金、保険金、資産の譲渡による所得のようにそのとき限りの性質を持つ収入の記入は不要です。

○　所得金額がマイナス（赤字）の場合は「０」として扱ってください（プラスの所得・収入と相殺はできません)。

○　昨年度途中で就職・転職（開業・転業等を含む）した場合や、本年度に新たに就職した場合は、申請時現在の月収及び賞与等、失業中の人は失業給付金受給についての証明書を参考にして、１年間分を推算してください。

「家庭事情」の欄

○　下記の事項に該当する家庭事情がある場合は、選考時に考慮しますので記入してください。

①　母子・父子世帯。

②　主たる家計支持者（主に家計を支えている者。一般的には家族内で最も収入が高い者を指します）が単身赴任。

③　障がいのある人（障害者手帳・戦傷病者手帳の交付を受けている人、「身体障害者福祉法別表」の範囲の身体上に障がいがあることが明らかな人、公害疾病の認定を受けた人、精神衛生鑑定医等の判定によって知的障がいがあることが明らかな人、精神上の障がいがあることを医師等が証明できる人、介護されなければ自分で排泄ができない人等）が同一生計の家族にいる場合の人数。

④　申請時現在において、6 ヶ月以上の期間にわたって療養中の人又は療養を必要とする人が同一生計の家族にいる場合の人数。また、１年間に支出する医療費、介護サービスの見込負担金額。
　ただし、健康保険等により医療給付を受けた金額または損害補償等により補填された金額については除く。

○　その他、奨学金の貸与を必要とする事情があれば記入してください。

【注意事項】

・虚偽の記載があった場合は、奨学金の貸与を取り消します。

・記載内容に不備や不足箇所があった場合は、当会で修正・付記させていただく場合があります。

奨学生申請書記入例

- 記入には、黒のボールペンを使用してください。「消せるボールペン」は使用しないでください。
- 氏名と印は、**申請者（奨学生）・連帯保証人（父母等）それぞれが自署、押印してください。**
- 記入事項を訂正するときは、誤った部分を二本線で消して、訂正印を押し、上部に正しい事項を記入してください。

申請書の作成年月日を記入してください。

必ず奨学生が自署・押印してください。
連帯保証人と同一筆跡と判断した場合は貸与を取り消す可能性もあります。

4月1日時点の学年を記入してください。
4月以前に記入の場合、
入学前であれば1学年、
在学中であれば進級後の学年を記入ください。

返還開始年は卒業見込年と合わせてください。
返還回数は100万円借用者は10回以内、
それ以外の借用者は8回以内です。

捨印を奨学生・連帯保証人共に押印してください。

＜振込先がゆうちょ銀行の場合＞
ゆうちょ銀行の支店名は3桁の漢数字、口座番号は7桁の数字となりますのでご注意ください。

（例）普通預金の場合
・支店名・・・「記号」の2～3桁目の数字の最後に「8」を付けます。
・口座番号・・・番号の最後の「「1」をとります。

記号　10440　　番号　12345671
↓　　↓
支店名　〇四八　　1234567

※上記に当てはまらない場合はゆうちょ銀行にお問合せください。

＜振込先がゆうちょ銀行以外の場合＞
口座の種類は「普通口座」でお願いいたします。

＜返還例＞

	8回	10回
100万円	13万円/年（最終回のみ9万円）	10万円/年
75万円	10万円/年（最終回のみ5万円）	
50万円	6万円/年（最終回のみ8万円）	
25万円	3万円/年（最終回のみ4万円）	

必ず連帯保証人が自署・押印してください。
印鑑は印鑑登録証明書と同じ印鑑を押印してください。

現住所は印鑑登録証明書の記載住所又は今後郵送物が届く住所を記入してください。

記入例

※ 決定番号
※ 決定年月日　令和　年　月　日

奨学生申請書

令和　6年　4月　1日

公益財団法人　日本教育公務員弘済会　理事長様

奨学事業に関する諸規程に基づく奨学生として奨学金を貸与くださるよう、申請します。
また、下記「個人情報の取扱いについて」の事項を確認し了承しました。

この申請書に記載されている個人情報は、当会の貸与奨学金事業のためにのみ利用し、その他の目的に利用することはありません。ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が委託先（弁護士等）に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

申請者（奨学生）				
フリガナ	キョウコウ　タロウ		性別	生年月日
氏名	（自署）教弘　太郎　教弘		男・女	昭和 平成 11年 10月 1日（満18歳）
奨学生住所	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-X-X			携帯電話 090-0000-XXXX
学校名	教弘 大学院・大学 短大・高専 専門・その他	文 課程 学部 学科	1 学年	令和 6年 4 月入学 令和 10年 3 月卒業見込 修学年数（ 4 ）年間

貸与申請金額	¥ 1,000,000	振込先（奨学生）	フリガナ	ユウチョ　ゼロイチハチ
			ゆうちょ 銀行・信金・労金 信組・農協	〇一八 支店
		口座番号	※右づめでご記入ください 普 1 2 3 4 × × ×	フリガナ キョウコウ タロウ 名義人 教弘 太郎
				※振込先は奨学生名義の口座とします

返還方法	期間	金額
	令和 10年から令和 19年まで 10回	毎回 100,000 円（最終回に限り 100,000 円）

志望事由（本貸与奨学金を利用する主な理由）を申請者本人がお書きください。
親元を離れての一人暮らしに加えて私立大学に通うため生活費と授業料がかかります。
奨学金制度を利用して家計を助けるために申請します。

備考

捨印　教弘

上記の申請について、連帯保証人として同意します。

連帯保証人（父母等）				
フリガナ	キョウコウ　タイチ	続柄	性別	生年月日
氏名	（自署）教弘　太一　教弘	父	男・女	昭和 平成 48年 7月 8日（満 50 歳）
現住所	〒 060-0061 北海道札幌市中央区南1条西X-X-X			自宅 011（111）XXXX 携帯電話 090（1111）XXXX
勤務先 名称	公益財団法人　日本教育公務員弘済会			
勤務先 住所	〒 060-0061 北海道札幌市中央区南1条西X-X-X　TEL 011（222）XXXX			

（注）1. 奨学生と連帯保証人（父母等）がそれぞれ自署し、印鑑（シャチハタ印等の自動印やゴム印は不可）はそれぞれ別の印鑑を使用してください。なお連帯保証人の印鑑は、印鑑登録証明書の実印を押印してください。
2. 貸与決定後、貸与奨学生採用決定兼送金通知書を発送し同時に上記送金先への送金手続きをとります。
3. 返還方法は卒業見込の年から、原則として10年以内（貸与金額100万円借用者に限定し、それ以外は8年以内）の年賦償還です。ただし、毎回の返還額は3万円以上の均等割額で、端数が生じたときは最終回の返還額に付加してご記入ください。

※

支部記載欄	公益財団法人　日本教育公務員弘済会理事長　様　　令和　年　月　日 （支部名） （支部長名）　㊞ 上記の者を、奨学生として推薦します。 □　規程第2条の奨学生の資格（学校基準）を満たしていることを確認しました。
添付書類	□在学証明書　□付属調査票　□奨学金借用証書　□誓約書 □入学手続完了証明書　□収入に関する証明書　□印鑑登録証明書

※印欄は記入しないでください。　※ 申請番号

貸与奨学生付属調査票記入例

- 記入には、黒のボールペンを使用してください。「消せるボールペン」は使用しないでください。
- 記入事項を訂正するときは、誤った箇所を二重線で消し、上部に正しい事項を記入してください。

付属調査票の作成年月日を記入してください。

「同一生計家族人数」と「記入人数」は一致させてください。

世帯人数は同居・別居を問わず申請者と生計を一つにする人数を記入してください。

収入・所得は父母の金額を記入してください（詳しい記入方法は「調査票の記入に当たって」をご覧ください）。

祖父母や就学していない兄弟姉妹は、世帯主の被扶養者に認定（所得税法上、もしくは（国民）健康保険法上）されている人のみ記入してください。

申請者本人と兄弟姉妹の就学状況を記入してください。

世帯人数に含まれる者のうち該当する家庭事情があれば記入してください。

他団体からの奨学金の借り受け状況を記入してください。

本人及び兄弟姉妹の日教弘奨学金の借り受け状況を記入してください。

記入例

※ 決定番号	
※ 決定年月日	令和　年　月　日

貸与奨学生付属調査票

令和　6年　4月　1日

公益財団法人日本教育公務員弘済会　理事長　様
以下の記載事項に相違ありません。

申請者	氏　名	教弘　太郎
連帯保証人	氏　名	教弘　太一

※就学者・家庭事情等の状況は申請年の４月１日時点の状況をご記入ください。

同一生計の家族及びその収入・所得に関する調査

同一生計家族人数	５人　※下記項目に記入する人数と一致させてください。

就学者を除く家族（父母・祖父母等）

続柄	氏名	年齢	収入・所得金額（年間）※正確に記入してください 給与収入（年間収入(支払)金額）	年金等収入（年間収入(支払)金額）	事業所得（確定申告の所得金額）
父	教弘　太一	５０	６７８　万円	万円	万円
母	教弘　佳子	４０	３１４　万円	万円	万円
祖母	教弘　花子	８３			

※収入・所得は生計者（原則父母）の金額を１万円単位で記入してください。
祖父母、兄弟姉妹の金額は不要です。ただし、連帯保証人が父母以外の場合はその者の金額と父母（高い収入の方１名）の金額を記入してください。
※祖父母や兄弟姉妹は、世帯主の被扶養者に認定(所得税法上、もしくは(国民)健康保険法上)されている人のみ記入してください。

就学者（兄弟姉妹）

続柄	氏　名	年齢	◇設置者	◇就　学　先	◇通学状況
本人	教弘　太郎	１８	国公立・[私立]	大学院・[大学]・短大・高専・専門・その他(　　)	自宅・[自宅外]
妹	教弘　裕子	１６	[国公立]・私立	小・中・[高]・高専・専修高等・専修専門・短大・大学・大学院（その他）	[自宅]・自宅外
			国公立・私立	小・中・高・高専・専修高等・専修専門・短大・大学・大学院（その他）	自宅・自宅外
			国公立・私立	小・中・高・高専・専修高等・専修専門・短大・大学・大学院（その他）	自宅・自宅外
			国公立・私立	小・中・高・高専・専修高等・専修専門・短大・大学・大学院（その他）	自宅・自宅外

家庭事情等

下記の事項に該当する場合は、□にチェックを入れて＜　＞内に続柄・人数・金額を記入してください。
- □ 母子又は父子世帯である
- □ 主たる家計支持者（父母等）が単身赴任している　続柄〔　　〕
- □ 同一生計の家族に障がいのある者がいる　＜　＞人　続柄〔　　〕
- □ 同一生計の家族に長期療養を必要とする者がいる　＜　＞人　続柄〔　　〕見込負担額＜　　＞万円（年間）

上記以外に奨学金の貸与を必要とする家庭事情等があれば記入してください。

他団体からの奨学金の借り受け状況に関する調査

当会以外の団体から奨学金を受けて　（ [いる] ・ いない ）
いる場合　（団体名　日本奨学金団体　金額　２００　万円（年間））

本人及び兄弟姉妹の借り受け状況に関する調査

以前に当会より本人及び兄弟姉妹が貸与を受けて　（ いる ・ [いない] ）　いる場合　（氏名　　）

この調査票に記載されている個人情報は、当会の貸与奨学金事業のためにのみ利用し、その他の目的に使用することはありません。

※ 申請番号